

特 集

総集編

2025年日本国際博覧会 「大阪・関西万博」

イベント対策特別委員会



2025年日本国際博覧会協会HPから引用

万博警備完遂

大阪・関西万博は184日間の会期中、重大インシデントの発生がゼロという輝かしい警備の結果をもたらしました。これにより万博警備に従事した警備業界及び全国の警備会社の功績は高く評価されました。



2025年日本国際博覧会協会HPから引用



大阪府警備業協会撮影

※ 以下、引用紹介のない写真は大阪府警備業協会撮影

1 2025年日本国際博覧会（「大阪・関西万博」）の結果概要

テーマ

いのち輝く未来社会のデザイン

サブテーマ

いのちを救う

いのちに力を与える

いのちをつなぐ

コンセプト

未来社会の実験場



関西経済連合会HPから引用



宮内庁HPから引用

大阪・関西万博開会式

名 称 「2025年日本国際博覧会」（略称「大阪・関西万博」）

開催期間 令和7年（2025年）4月13日～10月13日 184日間

開場時間 9：00～22：00

開催場所 大阪 夢洲（ゆめしま）大阪市此花区

参 加 国 158カ国・地域 7国際機関

来場者数（一般来場者数）

- ・ 累計来場者数 2557万8986人
- ・ 最多来場者数 22万5333人（9月22日（月））
- ・ 最少来場者数 4万7781人（4月15日（火））
- ・ 開幕日来場者 12万4339人
- ・ 閉幕日来場者 20万7889人

過去の万博との比較

- ・ 1970年 大阪万博 約6421万人
- ・ 1990年 大阪花博 約2313万人
- ・ 2005年 愛知万博 約2205万人

万博会場内警備取扱 事件・トラブル等 593件
傷病者搬送 約1万2000件
国内外要人周辺警戒 364人

医療救護 傷病者対応 2万4366人 熱中症（医師診断）732人
府警万博会場警察隊 取扱総件数 2870件 内事件関係約980件



夢洲駅



東ゲート



西ゲート

2 万博警備業務・関連警備業務

万博会場内の主要な4つの警備業務と会場外の交通ターミナル、駐車場の7つの警備業務は、万博協会が警備会社、警備共同企業体（JV）と入札契約し、多数の警備会社がこれらの警備会社、警備共同企業体と再契約、再再契約して、万博の警備を担いました。

会期中に運用された万博協会契約の警備員数は会場内で1日平均約1900人、延べ約36万人、会場外で1日平均約1300人、延べ約25万人、会場内外合計で1日平均約3200人、延べ61万人でした。（暫定数）

（1）万博協会が発注した万博関係の警備業務（11業務）

種別	業務種別	落札事業者
会場内	1 ゲート警備実施業務	2025年日本国際博覧会 ゲート警備共同企業体
	2 イベント警備実施業務	総合警備保障株式会社（当時）
	3 会場警備実施業務	2025年日本国際博覧会 会場警備共同企業体
	4 施設警備実施業務	総合警備保障株式会社（当時）
会場外	5 夢洲交通ターミナル警備業務	株式会社エムズジャパンセキュリティ
	6 桜島交通ターミナル警備業務	日本管財株式会社
	7 夢洲身障者駐車場等警備業務	2025年日本国際博覧会 夢洲身障者駐車場警備共同企業体
	8 堺地区会場外駐車場等警備業務	株式会社ブレイブアクトJV
	9 舞洲地区会場外駐車場等警備業務（その1）	2025年日本国際博覧会 舞洲地区会場外駐車場（その1）警備共同企業体
	10 舞洲地区会場外駐車場等警備業務（その2）	テイケイ株式会社
	11 尼崎地区会場外駐車場等警備業務	株式会社ブレイブアクトJV

令和6年（2024年）1月9日 万博協会発表



ゲート警備業務



ゲート警備業務



会場警備業務

（2）警備業務の内容

ア 万博会場内の警備業務

協会契約	ゲート警備実施業務	東西来場者ゲートにおけるセキュリティチェック
	イベント警備実施業務	協会主催催事、各国パレード等の雑踏対策等
	会場警備実施業務	会場内全域の警戒、雑踏対策等
	施設警備実施業務	協会管理施設等の施設警備、関係者・車両ゲートのセキュリティチェック等
個別契約	パビリオン警備業務	公式参加パビリオン、シグネチャーパビリオン、民間パビリオン等の館内の来場者整理、施設警備等の警備業務 パビリオンごとに警備会社と個別契約
	催事・イベント警備業務	協会主催以外の各催事場等で行われる催事・イベントの雑踏警備 各催事の主催者が警備会社と個別契約



イベント警備業務



施設警備業務（関係者ゲート）

イ 万博会場外の警備業務

万博協会が契約した「夢洲・桜島交通ターミナル警備業務」はシャトルバス等の交通誘導と来場者の誘導案内、「夢洲身障者駐車場等警備業務」は身障者駐車場、観光外周道路、東・西栈橋での交通誘導、来場者案内等、「各会場外駐車場等警備業務」は駐車場及び周辺道路の交通誘導等を行いました。



桜島交通ターミナル



舞洲地区会場外駐車場



夢洲身障者駐車場



夢洲交通ターミナル

ウ その他の警備業務

大阪メトロ中央線、JR線での警備業務	大阪メトロ中央線、JR環状線・桜島線等での案内誘導、雑踏災害防止のための警備業務
シャトルバスの警備業務	シャトルバスが発着する乗り場の交通誘導、案内整理の警備業務
既存の警備業務	万博来場者が多数来阪されることから、既存の警備業務（駅、商業施設、ホテル、空港関係等）における、警備員の増員



大阪メトロ中央線 夢洲駅

3 大阪府警備業協会の取組

(1) イベント対策特別委員会の設置

大阪府警備業協会では、万博の大阪開催決定（平成30年（2018年）11月）前から準備を始めて、平成30年（2018年）8月にイベント対策特別委員会を立ち上げ、「大阪・関西万博開催にあたり、会員各社が参加した警備業務が行えるよう各種準備を進める」ことを目的として取組みました。

イベント対策特別委員会 設置 平成30年（2018年）8月22日	
委員構成	委員長・大阪中央警備保障(株)、委員・国際セーフティー(株)、大阪ガスセキュリティサービス(株)、(株)全日警、イオンディライトセキュリティ(株)、セコム(株)、ALSOK(株)、セントラル警備保障(株)、(株)AOS、近畿ビルサービス(株)、東洋テック(株)、(株)アルゴセキュリティ、近畿ガードサービス(株) 令和7年（2025年）4月現在
開催回数	27回開催（設立当初及びコロナ期間中は年2回位、左記以外は年4～5回開催）
主な取組	万博協会、大阪府警、大阪府・市等との連携（訪問・情報交換・打合せ）
	愛知万博、東京オリンピック・パラリンピックの調査、調査結果を万博協会へ情報提供
	会員への情報提供 ～ 協会ホームページに万博コーナー開設、機関紙に万博特集掲載
	万博に関するアンケート調査（令和4年（2022年）6月、令和7年（2025年）10月）
	独占禁止法の研究、公正取引委員会への問合せ
	東京オリ・パラ組合方式の研究（勉強会の開催、理事会報告）、結果を万博協会へ提言
	教育支援の検討・実施 ～ 資格取得機会の拡大、大警協実施の新任教育卒の拡大
	講演会・研修会の開催 ～ 雑踏警備、あいサポート、救急法・救命技能、マナーアップ等



イベント対策特別委員会

(2) イベント対策特別委員会の取組結果概要

上記表記載の項目に取組み、特に“万博協会及び関係機関との連携”“会員会社に対する情報提供”“コンプライアンスへの細心の注意”を重点に、“警備員に対する教育支援”と“万博の事前研修等”に注力して取組みました。

ア 警備員に対する教育支援

項 目	支 援 策
資格取得支援（特別講習回数の拡大）	・ 特別講習受講者数の拡大（雑踏1・2級） ・ 近畿圏隣接協会との連携（受け入れ依頼）
新任教育の増枠	・ 年間教育計画に状況に応じた追加可能な日程を設定 ・ R7.3に新任教育1回追加（約90人増加）
万博に向けた各種教養の実施	・ 大警協主催の講習会、研修会の実施 ・ 受注契約会社、再契約・再再契約会社の指導教育担当者に対する研修 ・ 研修会講師との打合せ（指導者に対する研修）
万博関係教育教材の作成	・ パワーポイント「万博の概要」～HP登載 ・ 上記研修会の研修資料を受講各社が活用できるようアレンジしHP登載



R5.5.19 万博講演会

イ 万博の事前研修等

項 目	実施日	参 加	内 容
万博講演会	R5.5.19	110社 168人	万博協会の危機管理部・交通部の幹部を招聘して、万博会場内外の警備業務の概要説明
雑踏警備研修会	R6.6.4	81社 126人	大阪府警警備第一課担当官、警備業協会委託講師による雑踏警備研修、青年部による韓国梨泰院雑踏事故実地調査の報告
あいサポート研修会	R6.11.22 R7.3.17	46社 81人 12社 15人	大阪市障害者福祉・スポーツ協会講師による障がい者配慮事項等研修
熱中症予防研修会	R7.2.28	34社 68人	中央労働災害防止協会講師による万博会場等での熱中症予防対策の研修
救急法・救命技能研修会			警備業協会委託講師及び大警協安全活動協力隊員による救急法講義とAED等のグループ技能実習
マナーアップ研修会	R7.3.10	41社 64人	イオンディライトセキュリティ(株)講師によるマナー教育担当者研修
無線通信研修会			警備業協会委託講師による警備業務、特に雑踏警備で使用する無線通話の基本研修



R6.6.4 雑踏警備研修会



R7.2.28 救急法・救命技能研修会



R7.3.10 マナーアップ研修会

4 写真



開幕前の会場 バビリオンの建設



東ゲート前広場



天皇后両陛下、秋篠宮同妃両殿下
宮内庁HPから引用



日本館



会場内で来場者を案内する警備員



会場西側のミャクミャク



万博警備従事会社に対する激励



帰路時の東ゲートの状況



ドローンショー



万博協会HPから引用



トルクメニスタンパビリオン

5 年表

年 月 日		大阪府警備業協会の経過	万博協会等の経過
H30	8/22	(若林会長)	11/23 日本国際博覧会開催決定 (大阪・関西万博)
	11/16	・ イベント対策特別委員会設置 (理事会決定) ・ 第1回委員会 (田中卓委員長)	
H31	1/15	・ 第2回委員会	1/30 2025年日本国際博覧会協会設立 (万博協会)
R元	6/17	・ 第3回委員会	
	6/24	・ 第1回愛知万博調査 (愛知県警備業協会)	
	9/27	・ 第4回委員会	
R2	1/29	・ 第5回委員会 (5/29から寺尾会長)	(7/24 東京オリンピック当初予定)
	10/1	・ 第6回委員会 (塩田一彦委員長)	10/1 企画局危機管理部危機管理課設置
	10/28	・ 第7回委員会	12/21 万博基本方針閣議決定 12/25 万博協会万博基本計画発表
	12/9	・ 第8回委員会	
	12/14	・ 万博協会への要望書提出	
R3	3/9	・ 第9回委員会 ※ コロナ パンデミック	7/28～8/8 東京オリンピック開催
	10/20	・ 第10回委員会	
	12/1	・ 第2回愛知万博調査 (愛知県警備業協会等)	
R4	1/18	・ 第11回委員会	1/1 万博推進局発足 (大阪府・市)
	4/12	・ 第12回委員会	
		(5/27から豊田会長)	11/7 公式参加 (外国パビリオン) 者向け警備業務の希望業者登録開始
	6/28	・ 協会ホームページに万博コーナー設置	
	7/14	・ 東京オリンピック・パラリンピック調査 (東警協)	
	7/26	・ 第13回委員会	
	7/15	・ 万博に関するアンケート調査 (事前調査) ・ 勉強会 (8/31、9/13、9/27)	
	10/12	・ 第14回委員会	
	11/10	・ 東京オリパラ組合方式と下請方式の比較結果を万博協会に提言	
	11/16	・ セコム・杉本常務執行委員講演	
	12/5	・ 第15回委員会	

